

57 Foundations of DISLOG, Programming in Logic  
with Discontinuities

P.S.Dizier(IRISA-INRIA, フランス)

発表要旨

ある構造において隣接しない要素間の関係を取り扱うために設計されたプロローグの拡張であるディスローグDISLOGを示す。この拡張は自然言語、人工言語の文法的な解析に良く適していることがわかる。それはまた例えばテンポラル・リーズニングを含むプランニング、エキスパート・システム、推論システムのようなアプリケーションにおける横断制約的条件を表現することに良く適合している。ディスローグは長い距離の関係を取り扱うのにプロローグよりももっと叙述的、透明的そして簡単である。

質疑応答

質問：この本の中のこととは終えてしまったのですか。

回答：はい。

質問：この本の中で議論されているディスローグは。

回答：この本は昨年ドイツのバンクーバーで開かれたワーク・ショップについての論文を集めたものです。